

大同、ソニーら5チームがプレーオフ進出決定!!

～第32回日本ハンドボールリーグ第13週～

第32回日本ハンドボールリーグ第13週は1月12、13日に熊本、鹿児島などで男子8試合、女子6試合が行なわれ、男子は大同特殊鋼、大崎電気、湧永製薬、女子はソニーセミコンダクタ九州、オムロンがプレーオフ進出を決めた。

男子の首位・大同は12日にトヨタ車体と対戦。開始30秒に白元詰が速攻から巧みなスピンシュートを決めて先制すると、末松、白で3連取して主導権を握る。トヨタ車体も崎前が決めて1-3としたあとは一進一退。22分、25分にそれぞれ崎前、鶴谷の速攻で車体が追いつくも、前半終盤のミスで大同がつき、20-17として折り返した。

後半は出だしのパワープレータイムに大同が点差を広げて車体の勢いをそぎ、以降は優位に試合を進める。車体も門山、追加登録の銘莉の得点で意地を見せるが、前半同様に要所のミスが響き追いつけず。大同は翌13日の北陸電力戦も安定した戦いぶりでの快勝、首位をガッチリとキープした。

2位で大同を追う大崎は13日に豊田合成と対戦。立ち上がりに前田がスカイプレーを決めて勢いに乗ると、宮崎、豊田、太田らが次々に合成ゴールを襲い、終始リードを保った。大同、大崎をピタリと追走する湧永は、12日・鹿児島でのトヨタ自動車戦を東の通算400得点などでしっかりとモノにし、続く13日の車体戦を迎えた。持ち味の堅守速攻で下川、新が走り、前半18分には16-12と4点をリードする湧永。ここから車体が猛反撃に出て高智、近藤、門山らの得点で、20-21と1点差まで詰め寄って後半へ。後半も車体の勢いは止まらず、13分に鶴谷のサイドシュートで逆転すると、19分には34-30とこの試合最大の4点リードを奪う。だが湧永は途中出場の山中が豪快なシュートを叩き込んで息を吹き返すと、一気に6連取で再逆転。ここで若さを露呈した車体のミスからさらに点差を広げ、39-35で勝利した。

女子はソニーがホーム鹿児島に広島メイプルレッズ、HC名古屋を迎えて2試合を戦い、12日・広島戦では、広島・土屋のポストプレー、坂口の速攻、植垣の強打に苦戦、後半18分で22-25とリードされる。しかし、そこからソニー得意の速攻が冴え、田中、郭恵静、長野らの5連取で逆転に成功、そのまま逃げ切った。続く13日・名古屋戦にはこれまであまり出番がなかった川口、佐師らにも出場機会を与えながら勝利し、首位を堅持。

また、オムロンは12日に地元・熊本で三重バイオレットアイリスを水野、佐久川、藤井、GK勝田らの活躍でなんなく退け、13日に広島と激突。藤井らの得点でリードは保つものの、ミスや広島の粘りから前半は同点で終了。後半も18分23-18としながら広島・植垣、伊藤らの得点で残り2分に同点とされた。それでも最後のタイムアウト後に東濱、坂元ら役者が得点し、2点差で辛勝、勝点で並ぶソニーとともにプレーオフ出場権を手にした。



④大同特殊鋼・富田 ⑤ソニーセミコンダクタ九州・郭恵静

第14週の日程

- | | | |
|----------|---|-----------------------------|
| 1月19日(土) | ・石川・金沢市総合体育館(JR北陸本線金沢駅バス(光が丘住宅前)「泉が丘高校前」徒歩3分) | 13:00～(女)北国銀行×広島メイプルレッズ |
| | ・三重・鈴鹿市立体育館(近鉄名古屋線白子駅バス「体育館前」徒歩5分) | 14:00～(男)Honda×湧永製薬 |
| | ・佐賀・神埼中央公園体育館(JR長崎本線神埼駅徒歩5分) | 14:00～(男)トヨタ紡織九州×大同特殊鋼 |
| | ・鹿児島・霧島市国分体育館(JR日豊本線国分駅徒歩20分) | 14:00～(女)ソニーセミコンダクタ九州×オムロン |
| 1月20日(日) | ・愛知・ブラザー工業体育館(地下鉄名城線堀田駅徒歩5分) | 13:00～(女)HC名古屋×三重バイオレットアイリス |
| | | 15:00～(男)トヨタ自動車×大崎電気 |



湧永製薬・新

残り1枠をめぐる北国らが前進

男子で大同特殊鋼、大崎電気、湧永製薬、女子もソニーセミコンダクタ九州とオムロンのプレーオフ進出が決まったことで、残り1枚のプレーオフ切符争いに焦点が移ってきた。

前週まで4位につけていたトヨタ車体が大同、湧永に連敗してランクを落としたのに対し、6位のトヨタ紡織九州が5位のHondaと対戦。立ち上がりHondaに5連続得点を許した紡織だったが、ホームの声援を背に村上秀、中島らで追い上げ、前半を16-16のイーブンで折り返すと、後半で出だしにはHondaのパスミスなどに乗じて阪らで加点、3分21-17と優位に立った。このあとHondaも野嶋らで追撃したが、紡織はG K松野の再三にわたる好セーブでピンチをしのいで5勝目をマーク、翌日のトヨタ自動車戦も39-29と順当勝ちして4位に浮上した。北陸電力-豊田合成戦は、前半25分3点差を追う北電が神田らの5連打で逆転して前半終了。後半に入り合成も中村ら反撃したが渡久山の失格などでペースをつかめず、14分15-21と引き離された点差が最後まで重くのしかかった。

女子は広島メイプルレッズがソニーセミコンダクタ九州、オムロンとの2連戦に挑んだが、いずれも僅差で敗れて勝点9のまま足踏み、10年連続のプレーオフ出場に赤ランプがともった。一方、3位につけていた北国銀行は、HC名古屋に32-12と大勝したあと、得点王レースのトップを快走する上町の10得点を奪う活躍などで三重バイオレットアイリスにも24-17と快勝した。この試合、10-9と1点リードで折り返した北国は、後半のスタートを速攻をからめた4連取でうまくリズムに乗り、その後1点差まで肉薄されたが、16分過ぎから退場者を出した三重の乱れについて流れを引き寄せた。

◆1月12日(土) 女子 佐賀・神埼中央公園体育館

北国銀行 32 (20-6) 12 HC名古屋
7勝0分3敗 0勝0分10敗

<0/1> K 木 澤	近 藤 K <0/2>
1/2 内 平	佐 藤 2/10 0/1
3/3 9/13 上 町	宮 田 0/2
0/3 宮 前	菅 谷 奈 5/9 1/2
3/4 新 田	羽 出 重 0/0
2/2 小野澤	高 橋 知 0/0
5/5 横 嶋	本 澤 1/4
4/6 野路良	高 橋 玲 1/2
3/9 武 井	家 城 K <0/1>
<2/2> K 田 代	秋 山 1/2
0/0 野路里	水 野 1/6
0/0 井 上	菅 谷 枝 0/0
1/1 八十島	徳 永 K
1/2 若 松	藤 島 0/1

3/3 29/47 7 (FPP) 7 11/36 1/3
審判 (佐々木・高原) 観客 397人

◆1月12日(土) 男子 佐賀・神埼中央公園体育館

トヨタ紡織九州 36 (16-16) 34 Honda
5勝2分5敗 6勝1分6敗

<0/3> K 松 野	鶴 見 8/14
10/14 中 島	柳 本 6/9 3/3
3/5 村上直	河 瀬 4/7
8/11 村上秀	竹 田 2/4
2/2 1/1 呉相民	横 地 2/2
2/2 佐久間	伊 藤 0/0
1/1 鶴 田	谷 口 2/4
0/2 海 道	吉 村 K
3/3 阪	野 嶋 4/7 3/3
<0/3> K 谷 川	吉 井 K <0/2>
0/0 鈴 木	四 方 K <0/1>
1/1 3/7 藤 山	
1/1 船 木	
1/1 泉 原	

3/3 33/48 15 (FPP) 4 28/47 6/6
審判 (佐路・佐藤) 観客 612人

◆1月12日(土) 男子 熊本・熊本県立総合体育館

北陸電力 28 (14-12) 23 豊田合成
5勝1分7敗 0勝0分12敗

K 西 田	大 立 K <0/4>
2/4 高 橋	飛 田 1/3
5/13 神 田	黒 木 0/0
1/2 落 合	桶 谷 2/7
4/7 桜 井	門 野 0/0
1/3 前 田	糸 田 4/8 0/1
2/5 高 田	大 植 0/0
3/4 杉 山	渡 久 山 4/4 1/2
0/0 表	今 村 0/3 1/2
<3/5> K 安 藤	中 村 2/4
4/4 5/11 山 原	椿 原 4/8
0/0 亀 田	藏 元 0/0
0/0 石 塚	島 中 3/8
K 有 江	佐 藤 1/1

4/4 24/49 10 (FPP) 16 21/46 2/5
審判 (浦川・石崎) 観客 445人

※豊田合成のオウンゴールを加点

Team Topics

ソニーセミコンダクタ九州 BLUE SAKUYA



地元で楽しくボランティア活動

ソニーセミコンダクタ九州は地元市民との接する機会を増やすため、霧島市ボランティアセンターに登録し休日を利用して活動しています。昨年12月に『子ども創作活動(コマ作り・凧作り)』の作業補助として参加してきました。今回は参加選手の感想を紹介します。

「コマや凧を自分の手で作ることは初。クラフト紐やビニール袋など身近な材料で製作でき、手作り感が溢れ味のあるものが出来ていました。力を合わせてものを作るという楽しさと、季節を感じる楽しさが味わえました」【樋口選手】

「子供と一緒により良いものを作ろうと思っ錯誤して取り組み(子供の発想は面白いです)、最後には子供達の走り回って凧をあげている姿やキレイに回るコマに喜ぶ姿が見られて良か

ったです。私の甥っ子達とも一緒に凧&コマ作りをしてみようと思います」【山田選手】

「思ったよりも難しくボランティアというよりは必死な工期時間でした。完成したコマを見ると子供達は目をキラキラさせ楽しく遊んでいた姿がとても微笑ましく、昔ながらの遊びを今の子供達に伝えていく事は大事だと感じた時間でした」【高栖選手】

「コマ&凧は大人も子供も一緒に作っていたので、とても楽しそうでした。皆さんかなり真剣で(笑)良い家族の交流になったのではないかと思います。個人的にはコマが難しく、結局完成させる事が出来なかったのが悔しいです」【寺田選手】



写真は左から高栖、樋口、寺田、山田選手の順



オムロン・東濱

第14週の見どころ

次週は石川などで男女各3試合が組まれており、女子はソニーセミコンダクタ九州×オムロンの1-2位対決をはじめ、残り1枚のプレーオフ切符をかけて北国銀行と広島メイプルレッズが火花を散らす。北国16に対して広島9と両チームの勝点差は大きく開いており、北国の6年ぶりの進出は濃厚だが、広島もこの直接対決を制して望みをつなぎたいところ。男子も残り1枠をかけて、4位のトヨタ紡織九州が大同特殊鋼、6位のHondaは湧永製薬に挑む。ともに難敵が相手だが、この一戦をものにすれば、がぜん4位争いを有利に展開できるだけに、総力戦で勝ちに出よう。そのほか女子のHC名古屋×三重バイオレットアイリス戦も含め、白熱した攻防が期待される。トヨタ自動車を相手にする大崎電気の絶対優位は動かない。

◆1月12日(土) 女子
熊本・熊本県立総合体育館

オムロン	27	(14-8)	13	三重バイオレットアイリス	2勝1分7敗
8勝0分2敗		(13-5)			
<0/2>	K	勝田	橋本由	K	<0/1>
4/6	水野	横川	2/3		
1/3	安心院	桂	0/2		
2/2	巻	石黒	1/1		
1/1	西本	宮下	1/4		
6/6	0/0	吉本	菊池	1/2	
	4/10	佐久川	谷口	0/4	
	0/3	坂元	北村	0/0	
	1/1	洪廷昊	伏見	4/10	2/2
	K	藤間	野中	1/10	
0/1	城内	毛利	K	<0/5>	
0/0	高田	星野	1/1		
3/5	東濱	小川	0/0		
5/9	藤井	吉澤	0/0		

6/6 21/41 5 (FPP) 7 11/37 2/2
審判(金子・児玉) 観客 880人

◆1月12日(土) 男子
熊本・熊本県立総合体育館

大同特殊鋼	35	(20-17)	33	トヨタ車体	6勝1分6敗
10勝1分2敗		(15-16)			
0/0	松林	高智	7/10		
3/3	6/10	末松	野村	2/5	
1/1	2/2	浦田	藤田	1/2	
	1/1	富田	近藤	0/0	
	0/0	地引	竹下	1/1	
	4/11	武川	北出	1/1	
	3/4	岸川	田平	K	<0/5>
1/1	5/8	大田	小沢	0/1	
<0/1>	K	高木	谷井	1/3	
	4/9	李才佑	谷井	K	<0/1>
	0/0	千々波	香川	0/2	3/3
<0/2>	K	東崎	前	5/6	
1/1	4/7	白元詰	銘	6/8	
	0/1	渡久川	門山	6/10	

6/6 29/53 7 (FPP) 9 30/49 3/3
審判(浜田・小笠原) 観客 940人

◆1月12日(土) 男子
鹿児島・霧島市国分体育館

湧永製薬	40	(22-9)	22	トヨタ自動車	1勝0分11敗
9勝2分1敗		(18-13)			
9/10	下川	岩田	2/6		
0/0	濱本	坂口	1/4		
2/7	山中	栗崎	2/4		
0/1	吉田	多和田	1/1		
1/1	8/10	東藤	K		
	K	坪根	澤田	0/1	
	4/5	新出	會	1/1	
1/3	武藤	稲本	K	<0/2>	
1/2	今井	光増	5/11		
	K	松村	三上	1/2	
2/2	古家	福田	2/7		
5/5	渡辺	山口	7/16		
4/4	山口				
1/1	2/8	東長濱			

2/2 38/57 4 (FPP) 3 22/53 0/0
審判(奥山・海江田) 観客 591人

◆1月12日(土) 女子
鹿児島・霧島市国分体育館

ソニーセミコンダクタ九州	27	(11-15)	25	広島メイプルレッズ	4勝1分5敗
8勝0分2敗		(16-10)			
K	中島	高森	K	<0/2>	
10/18	郭惠静	土屋	8/10		
5/9	長野	樹山	0/0		
2/2	1/4	山田	青戸	1/1	
	3/5	田中	大前	2/5	
	0/0	石崎	植垣	5/12	1/1
	2/3	工藤	坪井	0/0	
	0/2	亀山	伊藤	1/2	
	1/2	高栖	坂口	5/9	
	0/0	出雲	安齋	0/0	
<0/1>	K	飛田	石山	0/1	
	0/0	佐師	金鎮順	2/6	
	0/1	寺田	江頭	K	
3/5	東	新城	0/0		

2/2 25/49 6 (FPP) 5 24/46 1/1
審判(家永・福島) 観客 752人

Team Topics

北国銀行 Honeybee



チームワークの良さが持ち味

ハンドボールファンの皆様、新年いかがお過ごしでしょうか？

私達は、年明け再開のリーグ戦、そしてプレーオフに向け一致団結し、汗を流す毎日です。

リーグ戦も3巡目に入り、5年ぶりのプレーオフ出場へセブンの気合が入った試合が続く事でしょう。その中でも、現在得点王の4番上町、シュート率1位の9番横嶋のプレーには注目して下さい。上町の男子顔負けのスピード・ダイナミックなプレーはチームに勢いを与えてくれます。また、スタメンの選手だけでなく、変幻自在の忍者プレーヤー15番井上や、流れを呼び込むキーピングが持ち味の1番木澤の活躍にも注目です。

そして、何といても北国銀行の持ち味は、チームワークです。

OGの皆様方より贈って頂いた横断幕に書かれてある言葉を心

に秘め、プレーしたいと思います。

「一人がみんなのために みんなが一人のために」

その気持ちの繋がりから生まれるディフェンスからの速攻など数々のプレーで、観客の皆様にはハンドボールの面白さをお伝えできると思います。

また、応援団のチームワークも素晴らしく、チームカラーである緑のプレーカー、鉢巻、メガホンを手に、リーダーの掛け声と太鼓に合わせ、私達を応援し続けて下さっています。この素晴らしい応援団と各地にいらっしゃる北国ファンの方々と気持ちをひとつにして、悲願のリーグ初優勝を達成したいと思っています。今後とも北国銀行ハニービーを宜しくお願い致します。



<p>◆ 1月13日(日) 男子 佐賀・トヨタ紡織九州クレインアリーナ</p> <p>トヨタ紡織九州 39 (21-12) 29 トヨタ自動車 1勝0分12敗 6勝2分5敗 18-17</p> <p><0/1> K 松野 岩田 0/0 6/14 中畠 坂口 2/4 0/1 西端 栗崎 6/8 2/2 0/0 植木 多和田 2/2 7/9 村上秀 佐藤 K 4/5 呉相民 澤田 0/0 4/7 佐久間 出會 0/0 0/0 海道 稲本 K <1/3> 11/12 阪光 増 6/11 1/1 <0/3> K 谷川 三上 2/3 1/4 鈴木 福田 1/5 2/3 2/5 藤山 山口 6/8 1/1 0/0 船木 2/4 泉原</p> <p>2/3 37/61 7(FPP)12 25/41 4/4 審判(佐路・佐藤) 観客 463人</p>	<p>◆ 1月13日(日) 女子 熊本・熊本県立総合体育館</p> <p>オムロン 26 (12-12) 24 広島メイプルレッズ 4勝1分6敗 9勝0分2敗 14-12</p> <p><0/4> K 勝田 高森 K <3/7> 3/4 水野 土屋 0/1 0/2 安心院 樹山 0/0 0/1 巻 青戸 0/0 0/0 西本 大前 0/3 1/3 0/0 吉本 植垣 3/13 5/5 3/5 佐久川 坪井 0/0 2/3 坂元 伊藤 5/8 0/0 久野 坂口 2/3 5/8 洪廷昊 安齋 1/1 <0/1> K 藤間 石山 0/0 0/0 城内 金鎮順 7/20 5/9 東濱 江頭 K 3/4 4/8 藤井 新城 1/2</p> <p>4/7 22/40 6(FPP)18 19/51 5/5 審判(浜田・小笠原) 観客 590人</p>	<p>◆ 1月13日(日) 女子 大分・別府市総合体育館(べっぷアリーナ)</p> <p>北国銀行 24 (10-9) 17 三重バレーブライズ 2勝1分8敗 8勝0分3敗 14-8</p> <p>K 木澤 横川 3/3 0/0 内平 桂 2/4 6/9 4/9 上町 石黒 0/0 0/0 宮前 宮下 2/6 4/5 新田 菊池 0/0 1/2 小野澤 谷口 6/12 3/5 横嶋 北村 0/0 3/7 野路良 伏見 1/5 0/1 2/5 武井 野中 0/0 <1/1> K 田代 毛利 0/1 <3/7> 0/0 野路里 星野 3/6 1/1 井上 小川 0/0 0/0 八十島 森田 K <0/2> 0/1 若松 吉澤 0/0</p> <p>6/9 18/35 3(FPP)11 17/37 0/1 審判(佐々木・高原) 観客 818人</p>
<p>◆ 1月13日(日) 男子 大分・別府市総合体育館(べっぷアリーナ)</p> <p>大同特殊鋼 33 (20-8) 17 北陸電力 5勝1分8敗 11勝1分2敗 13-9</p> <p>0/0 松林 西田 K 5/13 末松 高橋 4/6 2/2 浦田 神田 2/10 6/7 富田 落合 4/7 5/6 地引 桜井 1/12 4/8 武田 高田 1/1 3/6 岸川 杉山 0/3 4/7 大田 表 0/0 K 高木 安藤 K 0/0 李才佑 山原 3/7 1/1 1/1 千々波 亀田 0/0 <0/1> K 東 石塚 1/1 2/3 白元喆 有江 K 1/3 渡久川</p> <p>0/0 33/56 3(FPP)9 16/47 1/1 審判(浦川・石崎) 観客 850人</p>	<p>◆ 1月13日(日) 男子 宮崎・綾てるはドーム</p> <p>大崎電気 46 (18-12) 25 豊田合成 0勝0分13敗 11勝0分2敗 28-13</p> <p>1/1 5/5 豊田 大立 K <1/2> 10/13 前田 飛田 0/0 2/3 中川 黒木 2/2 0/1 永島 桶谷 7/19 5/7 太田 門野 0/0 K 濱口 桑田 4/8 4/6 岩永 大植 0/3 1/2 東 今村 0/0 <0/1> K 石原 中村 4/5 2/4 秋山 椿原 5/15 1/1 0/1 3/3 内田 藏元 0/0 6/6 猪妻 畠中 2/13 5/10 望月 杉田 0/0 2/3 宮崎 佐藤 0/0</p> <p>1/2 45/63 3(FPP)7 24/65 1/1 審判(奥山・海江田) 観客 1500人</p>	<p>選手・役員登録情報 (トヨタ車体)</p> <p>No.19 銘苺 淳 1985.04.03 185 cm 84 kg 右 港川中→那覇西高→筑波大 (出場可能日:2008/01/01) (大崎電気)</p> <p>No.3 小澤 広太 1985.12.09 170 cm 68 kg 右 豊春中→浦和学院高→法政大</p> <p>No.22 東 祐三 1985.06.22 187 cm 77 kg 右 住吉中→下松工高→大阪体育大 (出場可能日:2008/01/14) (湧永製薬)</p> <p>役員 部長 三好 健一 (出場可能日:2008/01/02) ※登録抹消・山本 伸二 (大同特殊鋼)</p> <p>No.15 山城 貴志 1985.10.24 175 cm 71 kg 左 浦西中→興南高→筑波大</p> <p>No.21 松永 真治 1985.06.24 188 cm 80 kg 左 千原台高→筑波大 (出場可能日:2008/01/17) (Honda)</p> <p>No.13 斎藤 泰貴 1974.12.11 186 cm 83 kg 右 清水市商高→中京大→ホンダ→三重ホンダクラブ (出場可能日:2008/01/17) (HC名古屋)</p> <p>No.18 高橋 瑛美 1984.11.30 164 cm 62 kg 右 昭和学院高→茨城大</p> <p>No.19 西野香緒里 1985.06.30 155 cm 52 kg 右 寺井中→小松市立高→中京大 (出場可能日:2008/01/15)</p>
<p>◆ 1月13日(日) 女子 鹿児島・霧島市国分体育館</p> <p>ニセモンタ 九州 34 (16-8) 16 HC名古屋 0勝0分11敗 9勝0分2敗 18-8</p> <p><2/4> K 中島 近藤 K <0/7> 7/7 7/16 郭惠静 佐藤 3/13 1/2 2/5 長野 宮田 1/4 1/2 山田 菅谷奈 3/8 1/3 2/3 田中 羽出重 0/1 1/1 工藤 高橋知 2/2 4/5 亀山 本澤 3/12 4/4 高栖 高橋玲 1/1 0/0 出雲 家城 K <1/1> K 飛田 秋山 0/4 1/2 佐師 水野 1/4 1/2 寺田 菅谷枝 0/0 0/0 東 徳永 K 4/7 川口 藤島 0/0</p> <p>7/7 27/47 9(FPP)7 14/49 2/5 審判(金子・児玉) 観客 755人</p>	<p>◆ 1月13日(日) 男子 鹿児島・霧島市国分体育館</p> <p>湧永製薬 39 (21-20) 35 トヨタ車体 6勝1分7敗 10勝2分1敗 18-15</p> <p><0/1> K 志水 高智 2/6 6/6 下川 野村 2/4 0/0 濱本 藤田 2/3 4/4 山中 近藤 2/2 0/1 福田 竹下 0/0 2/2 4/8 東 北出 1/1 <0/2> K 坪根 田平 K <0/3> 8/9 新 小沢 0/0 1/1 武藤 鶴谷 7/8 0/0 今井 谷井 K <0/1> K 松村 香川 3/3 3/3 3/7 古家 崎前 7/10 4/4 山口 銘 2/4 2/2 5/13 東長濱 門山 4/8</p> <p>4/4 35/53 7(FPP)3 32/49 3/3 審判(家永・福島) 観客 992人</p>	<p>出場停止 ・中谷 哲也 (Honda No.2) 07年12月21日の全日本総合選手権男子・日本体育大-Honda戦で失格となり、日本協会裁定規定にもとづき2試合の出場停止処分を適用 ・渡久山 慶一 (豊田合成 No.11) 1月12日、豊田合成-北陸電力戦で失格となり、日本リーグ規律規定にもとづき1試合の出場停止処分を適用</p>

男女個人賞レース 第13週終了

《男子》 《女子》

得点王

1 末松 誠 (大同特殊鋼)	104点	(14試合)	1 上町 史織 (北国銀行)	105点	(11試合)
2 中畠 嘉之 (トヨタ紡織九州)	81点	(13試合)	2 郭 惠 静 (ソニー)	95点	(11試合)
2 山口 恭裕 (トヨタ自動車)	81点	(13試合)	3 植垣 暁恵 (メイプルレッズ)	79点	(11試合)
4 下川 真良 (湧永製薬)	80点	(13試合)	4 金 鎮 順 (メイプルレッズ)	63点	(11試合)
5 鶴見 拓 (Honda)	76点	(13試合)	5 吉田 祥子 (オムロン)	58点	(11試合)
6 白 元 喆 (大同特殊鋼)	75点	(13試合)	6 横嶋 かおる (北国銀行)	54点	(11試合)
7 岸川 英誉 (大同特殊鋼)	72点	(14試合)	7 菅谷 美奈 (HC名古屋)	52点	(11試合)
8 香川 将之 (トヨタ車体)	71点	(13試合)	8 田中 美音子 (ソニー)	45点	(11試合)
9 豊田 賢治 (大崎電気)	68点	(11試合)	9 佐久川 ひとみ (オムロン)	44点	(10試合)
9 村上 秀行 (トヨタ紡織九州)	68点	(13試合)	9 伏見 麻美子 (バイオレットアイリス)	44点	(11試合)
9 東 慶 一 (湧永製薬)	68点	(13試合)	11 伊藤 亜衣美 (バイオレットアイリス)	43点	(9試合)
12 門山 哲也 (トヨタ車体)	63点	(13試合)	12 藤井 紫緒 (オムロン)	42点	(9試合)
12 山原 佑太 (北陸電力)	63点	(14試合)	12 長野 かづさ (ソニー)	42点	(11試合)
14 猪妻 正活 (大崎電気)	62点	(12試合)	14 水野 恵子 (オムロン)	38点	(11試合)
14 宮崎 大輔 (大崎電気)	62点	(13試合)	14 東濱 裕子 (オムロン)	38点	(11試合)

フィールド得点賞

1 末松 誠 (大同特殊鋼)	94点	(14試合)	1 郭 惠 静 (ソニー)	81点	(11試合)
2 中畠 嘉之 (トヨタ紡織九州)	81点	(13試合)	2 上町 史織 (北国銀行)	64点	(11試合)
3 下川 真良 (湧永製薬)	80点	(13試合)	3 金 鎮 順 (メイプルレッズ)	60点	(11試合)
4 鶴見 拓 (Honda)	76点	(13試合)	4 横嶋 かおる (北国銀行)	54点	(11試合)
5 山口 恭裕 (トヨタ自動車)	74点	(13試合)	5 菅谷 美奈 (HC名古屋)	44点	(11試合)
6 村上 秀行 (トヨタ紡織九州)	68点	(13試合)	5 植垣 暁恵 (メイプルレッズ)	44点	(11試合)
7 白 元 喆 (大同特殊鋼)	64点	(13試合)	7 佐久川 ひとみ (オムロン)	43点	(10試合)
8 岸川 英誉 (大同特殊鋼)	63点	(14試合)	7 伊藤 亜衣美 (バイオレットアイリス)	43点	(9試合)
8 門山 哲也 (トヨタ車体)	63点	(13試合)	9 長野 かづさ (ソニー)	42点	(11試合)
10 宮崎 大輔 (大崎電気)	62点	(13試合)	10 水野 恵子 (オムロン)	38点	(11試合)
			10 東濱 裕子 (オムロン)	38点	(11試合)

シュート率賞 (フィールド得点ベスト10を対象)

1 下川 真良 (湧永製薬)	80点/114射	0.702	1 横嶋 かおる (北国銀行)	54点/	72射 0.750
2 村上 秀行 (トヨタ紡織九州)	68点/100射	0.680	2 水野 恵子 (オムロン)	38点/	54射 0.704
3 岸川 英誉 (大同特殊鋼)	63点/101射	0.624	3 佐久川 ひとみ (オムロン)	43点/	64射 0.672
4 鶴見 拓 (Honda)	76点/133射	0.571	4 上町 史織 (北国銀行)	64点/	105射 0.610
5 白 元 喆 (大同特殊鋼)	64点/115射	0.557	5 郭 惠 静 (ソニー)	81点/	154射 0.526

7mスロー得点賞

1 香川 将之 (トヨタ車体)	36点	(13試合)	1 吉田 祥子 (オムロン)	43点	(11試合)
2 山原 佑太 (北陸電力)	18点	(14試合)	2 上町 史織 (北国銀行)	41点	(11試合)
3 渡久山 慶一 (豊田合成)	17点	(12試合)	3 植垣 暁恵 (メイプルレッズ)	35点	(11試合)
4 東 慶 一 (湧永製薬)	15点	(13試合)	4 伏見 麻美子 (バイオレットアイリス)	24点	(11試合)
5 野嶋 智次 (Honda)	13点	(13試合)	5 東 サヤカ (ソニー)	15点	(11試合)
5 柳本 義文 (Honda)	13点	(11試合)			

7mスロー阻止率賞 (7mスローを受けた数が、チームの試合数以上のGKが対象)

1 安藤 功規 (北陸電力)	10本/	21射	0.476	1 飛田 季実子 (ソニー)	10本/	24射	0.417
2 木下 国大 (トヨタ車体)	8本/	19射	0.421	2 田代 ひろみ (北国銀行)	11本/	28射	0.393
3 松野 雅崇 (トヨタ紡織九州)	9本/	27射	0.333	3 木澤 尚子 (北国銀行)	7本/	22射	0.318
4 志水 孝行 (湧永製薬)	4本/	13射	0.308	4 高森 妙子 (メイプルレッズ)	13本/	42射	0.310
5 濱口 靖 (大崎電気)	8本/	27射	0.296	5 森田 由美 (バイオレットアイリス)	5本/	18射	0.278

第 32 回 日本ハンドボールリーグ 成績表

第13週終了 1月13日

順位	男子	大同特殊鋼		大崎電気		湧永製菓		トヨタ紡織九州		トヨタ車体		Honda		北陸電力		トヨタ自動車		豊田合成		試合数	勝数	引分数	敗数	勝点	総得点	総失点	差
		29 34	33 32	31 25	31 29	32	31	41 35	31 33	32	25	36 33	27 17	39 41	21 19	46 35	25 30										
1	大同特殊鋼	●	○	△	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	14	11	1	2	23	489	384	105
2	大崎電気	○	●	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	13	11	0	2	22	475	367	108
3	湧永製菓	△	○	●	○	△	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	13	10	2	1	22	445	329	116	
4	トヨタ紡織九州	●	●	△	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	13	6	2	5	14	422	392	30	
5	トヨタ車体	●	●	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	14	6	1	7	13	461	425	36	
6	H o n d a	●	○	●	○	●	○	△	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	13	6	1	6	13	374	362	12	
7	北 陸 電 力	●	●	●	●	●	△	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	14	5	1	8	11	345	414	-69	
8	トヨタ自動車	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	○	○	○	13	1	0	12	2	283	474	-191	
9	豊 田 合 成	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	13	0	0	13	0	331	478	-147	

順位	女子	ソニーセミコンダクタ九州			オムロン			北国銀行			広島メイプルレッズ			三重ハイオレットアイリス			HC名古屋			試合数	勝数	引分数	敗数	勝点	総得点	総失点	差
		24 37	25 29	25 29	24 37	27 29	27 29	22 27	21 26	21 26	29 27	32 25	32 25	27 27	27 27	27 27	28 33	25 23	25 23								
1	ソニーセミコンダクタ九州	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	11	9	0	2	18	342	254	88
2	オムロン	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	11	9	0	2	18	318	260	58	
3	北 国 銀 行	●	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	11	8	0	3	16	308	237	71	
4	広島メイプルレッズ	○	●	●	●	●	●	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	11	4	1	6	9	307	296	11	
5	三重ハイオレットアイリス	●	●	●	●	●	●	●	●	△	●	○	○	○	○	○	○	○	11	2	1	8	5	237	297	-60	
6	H C 名 古 屋	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	11	0	0	11	0	187	355	-168	

※この星取り表は、シーズン途中は試合数に関係なく、仮の順位で並び替えてあります。

同勝点の場合は、1. 対戦間勝点 2. 対戦間得失点差 3. 総得失点差 4. 総得点 の多い順で順位付けしています。